



9月 ちとせだより

2022. 9. 1

幼保連携型認定こども園
神戸YMCAちとせ幼稚園

今年の夏も「コロナウイルス感染」という言葉を聞かない日は1日もないくらい、オミクロン株BA.5系統等による感染拡大が続き、兵庫県下においても1万人を越える感染者数の発表が続きました。昨年度を振り返ってみると、同時期には、「第5波急拡大、感染者が500名を越えるなど感染が急拡大している」とニュースされていました。そして、8月20日には兵庫県下に緊急事態宣言が発出され、幼稚園でも夏期保育などが実施することができませんでした。

コロナウイルスの感染拡大防止策など、今までの経緯や経過など見ながら、その時の状況を鑑みて判断していくものですが、500名を越える感染者で緊急事態宣言を発出しなければいけない時もあるれば、今年のように遙かに多い1万人を越える感染者がいたとしても、旅行や帰省など強制力のある規制は昨年度よりも弱くなっているのは事実です。夏の風物詩でもある甲子園で行われる高校野球も、ほぼ通常の時のようにプラスバンドの応援や観客の入場も制限なく、大会が開催されていました。他のイベントや行事等も同様だったことでしょう。その対応・判断というのは、やはりそのタイミングで決められていくのだということを改めて感じます。それだけコロナウイルスとの共存は、今までよりも当たり前になってきており、国や県、市からの強制的な施策に応じて対応するのではなく、その時その時の判断は個々に委ねられ、自分自身でどうしていくべきか？考えることをより求められていくような気がしています。

9月より2学期が始まります。久しぶりの全園児での登園を迎え、また賑やかな幼稚園生活が始まることを嬉しく思っています。1学期、そして夏を経て、大きく心も身体も成長したことでしょう。そんな子どもたちが、2学期も幼稚園という子どもたちだけの社会の中で、常に自分自身で考え、行動に移していくことが良しとされるような時間を大切に過ごしていきたいと思います。私たちも、予測できないような毎日を迎えています。それぞれの立場にあって自分自身で考え、判断し、行動を起こしていけるような人でありたいと願います。

【年主題】

『つながって』～今、わたしを生きる～

【年主題聖句】

主がすべての災いを遠ざけてあなたを見守り

あなたの魂を見守ってくださるように。あなたの出で立つのも帰るのも

主が見守ってくださるように。今も、そしてとこしえに。（詩編121編7～8節）

9月主題 「いっしょに」

聖句 「あるものは百倍にもなった」（マルコによる福音書4章8節）